



「VR-TR900CES 検索ワードサジェストツール」 取扱説明書

■ パソコンの動作環境

- ・ OS : Windows 10 日本語版 (※ 1、※ 2)
 - ・ CPU : OS が推奨する環境以上
 - ・ メモリ : OS が推奨する環境以上
 - 商品名は各社の商標または登録商標です。
- ※ 1 Windows 10 の S モードおよび ARM 版 Windows 10 は対象外となります。
- ※ 2 ご使用のパソコンが最新の状態であることを Windows Update により確認してください。

■ VR-TR900CES 検索ワードサジェストツールについて

「音声データ集中管理システム VR-TR900CES」(以下、「VR-TR900CES」と記します)では、接続された連携装置から収集された音声ファイルを、「音声認識サーバ VR-TRS200」(以下、「VR-TRS200」と記します)に実装された音声認識機能によりテキスト変換します。

VR-TRS200 の音声認識機能は、自然言語処理(※)に基づいて実施されます。そのため、音声認識されたテキストから任意のワードを検索する際には、自然言語処理されたワードを設定する必要があります。

本ツールは検索したい特定ワード、フリーワードに対して検索可能な検索ワードをワード候補として表示します。特定ワード、フリーワードを設定する際は、本ツールを利用して最適なワードを選択して設定してください。

※ 自然言語処理とは、人工知能と言語学の一分野で、人間が日常的に使っている自然言語をコンピュータに処理させる一連の技術を表します。

■ 「TRCES-WordSuggest」の操作手順

【入力例】

「承知いたしました」を特定ワード検索、フリーワード検索で抽出したい場合

手順①

VR-TR900CES との接続

VR-TRS200 と接続する VR-TR900CES の IP アドレスを入力して、[接続確認] ボタンをクリックします。

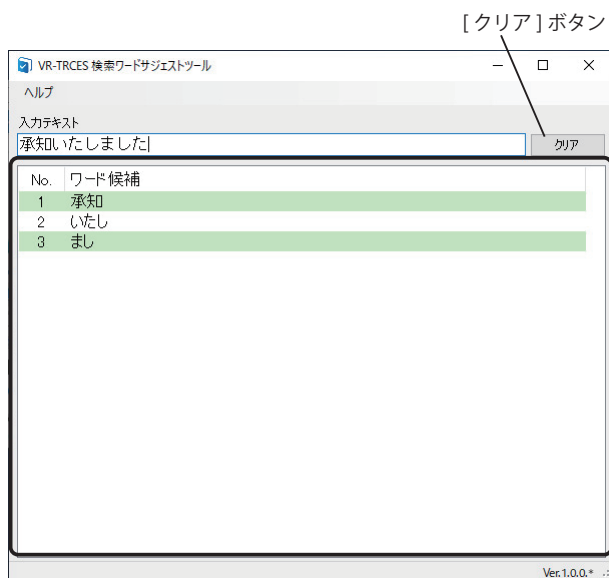
手順②

抽出したいワードの入力

抽出したいワードを入力して、キーボードの [Enter] キーを押します。

(ワード例:「承知いたしました」)

- ・ ワード候補が表示されます。



手順③

ワード候補の選択

「特定ワード」「フリーワード」に設定できるワードの候補が表示されます。抽出された候補の中からワードを選択し、VR-TR900CES で利用します。

入力例の場合、「承知」「いたし」「まし」の3つから選択できます。

（設定したワード例：「承知」）

- ・「承知」を設定して検索すると、「承知いたしました」が再生画面の《テキスト》ボックスに抽出されます。
このとき、「承知しております」というワードが含まれる場合も、あわせて抽出されます。

（設定したワード例：「まし」）

- ・「まし」を設定して検索すると、「承知いたしました」が再生画面の《テキスト》ボックスに抽出されます。
このとき、「お待たせしました」というワードが含まれる場合も、あわせて抽出されます。



ワンポイント

- [クリア] ボタンをクリックすると入力したワードやワード候補の内容をすべてクリアできます。
- ワード候補を選択して [Ctrl] キーと [C] キーを同時に押すと、ワード箇所がコピーできるため、特定ワードやフリーワードの設定欄でペーストすることで検索ワードが容易に設定できます。
- 助詞などで一部対象とならない文字（ノイズワード）などはワード候補として抽出されません。